

ハンドアウト 設定書 ムラサキ

ムラサキのプレイヤー以外は、
絶対に内容を読まないでください



ムラサキ

素直で優柔不断なメイド妖精。主な業務は調理。
でも、よく味付けに失敗して咲夜に叱られている。



あなたの行動

あなたは犯人ではありません。
しかし、あなたの行動には、他の人に知られたくない秘密があります。
ビクビクして顔や口に出してしまわないように、気を付けて読んでいきましょう。

～13：00（全員共通）

【休憩室】

午前の仕事が終わりと、アカ・アオ・ミドリ・ムラサキの4人は休憩室で休憩していました。

13：00～

【休憩室】

13時の鐘が鳴りました。お仕事の時間です。

それぞれが部屋から出ていこうとすると、レミリアお嬢様が休憩室に入ってきて、「ムラサキ、ちょっと残ってくれない？」とムラサキだけを引き留めました。

他の3人が休憩室から出ていくと、レミリアお嬢様は辺りを見回しながら、「15時のおやつはカスタードプリンにしてください」と言いました。

カスタードプリン。今からでも工程を省きつつ急いで作れば、何とか間に合うでしょうか。

「分かりました」と答えると、レミリアお嬢様はニッコリ笑って、「お願いね」と言った後、「あ、咲夜には私がプリンを頼んだことを言わないでね。あの子、すぐ『お子様の味覚ですね』とか言うんだから」と口を尖らせながら休憩室を出ていきました。

【休憩室→厨房】

さて、冷蔵庫で冷やす時間を考えると、あまり時間に余裕がありません。
急いで厨房に帰り、準備を始めることにしました。

13：30頃～

【厨房】

厨房に戻り、作業を始めます。午前中に**瓶**が空になったので**アオ**に補充を頼んでいた砂糖も、ちゃんと補充してくれているようです。

カラメルソースを煮詰めて作るのにはちょっと時間がかかるため、今回はパス。

その分ちょっと多めの砂糖を牛乳に溶かし、裏ごしした卵と風味のバニラエッセンスを加えて、カップに入れて蒸し器に入れます。

あら熱を取ってから冷蔵庫に入れて、あとは15時まで冷やしておけば出来ているでしょう。

【厨房→倉庫】

プリンを冷蔵庫に入れたとき、厨房に**アオ**が入ってきました。

冷蔵庫に入れたプリンを見られると面倒だなと思い、「**アオ**、ちょっと倉庫で備品を数えるのを手伝って」と言って**アオ**の腕をつかみ、そのまま倉庫に連れていくことにしました。

昨日入ってきた備品の確認は必要でしたし、ちょうどいいでしょう。

14：00～

【倉庫】

アオと二人で倉庫に入ると、ちょうど14時の鐘が鳴りました。中には**ミドリ**がいましたが、**ミドリ**はすぐに外に出ていきました。

アオに「そっちの棚の備品を数えて」と伝えて、自分は調味料の棚の方を数えることにしました。いつものことではあるのですが、メイド妖精たちが備品を入れた後の棚は入れ方がメチャクチャで、間違いを見つけては修正していく必要があります、思ったより大変でした。

しばらく作業に集中していると、**ミドリ**が帰って来ていました。**アオ**はいつの間にかいなかったようです。逃げられました・・・。

14：30頃～

【倉庫】

調味料の棚を計算していると、砂糖と塩の数が合わないことに気づきました。しかも、棚を入れ間違えており、砂糖の棚に塩が入っていました。

嫌な予感がします。**アオ**は本当に砂糖を補充したのでしょうか。自分は補充された砂糖を味見したのでしょうか。いや、していません。

【倉庫→厨房】

慌^{あわ}てて倉庫を飛び出し、厨房に戻ります。砂糖瓶の中を開けて舐めてみると、中身はやはり塩でした。砂糖瓶の中身を全てごみ箱に捨て、冷蔵庫を開けます。すると、作ったはずのプリンがありません。^{ぼうぜん}呆然としていると、厨房に**咲夜さん**が入ってきて、「**ムラサキ**、ひどい顔をしているけどどうしたの？」と聞いてきました。こうなったらもう、事情を話すしかありません。

「実は、**レミリアお嬢様**のために用意したおやつが無くなっているんです」と伝えると、**咲夜さん**は、溜息^{ためいき}をつきました。「またメイド妖精たちの誰かが食べてしまったのね。今日という今日は、お仕置きが必要なようね。どうせすぐ15時です。休憩室で待っていれば全員帰ってくるでしょう。その時に話を聞きます」と言って、**咲夜さん**は厨房を出ていきました。

15：00（全員共通）

【→休憩室】

15時の鐘^{かね}が鳴り、休憩室に戻ると、メイド長の**咲夜さん**がいました。

咲夜さんから厨房にあったレミリアお嬢様のおやつがなくなったことを聞きました。

あなたの目標

- 投票で犯人が最多票を獲得する： 7点
作ったお菓子がプリンであることを喋らない： 2点
作ったお菓子に塩が入っていたことを公開されない： 1点

- ※ 「喋らない」は誰かに指摘されても構いませんが、あなたは認めてはいけません。
- ※ 「公開されない」とは、会議中に（自分含む）誰にもそのことを指摘されないことです。

行動のヒント（この通りに行動しなくても構いません）

あなたがおやつを作って冷蔵庫に入れたことは始めに話してしまいましょう。あなたが
お菓子をつくって冷蔵庫に入れた時刻（14：00前ぐらい）を話せば、犯行推定時刻が
分かるようになります。そうすれば、どの時間帯の行動を精査すべきなのか、議論の
足掛かりができるでしょう。会議時間は短いです。話す内容を絞って、時間はなるべく
有効に使うようにしましょう。無駄な時間を使うことは、犯人の思う壺です。

おやつの中身を聞かれたときは、「口止めされているので話せない」と素直に言うこと
をお勧めします。下手に嘘をつく、嘘がバレたときに疑われます。ただでさえあなたは、
お菓子作りに失敗したことにより疑われやすい立場にいます。その疑いを晴らすため
にも、あなたはなるべく嘘をつくべきではありません。砂糖と塩が間違っていたことにつ
いても、指摘されたら素直に認めてしまいましょう（どうせ、指摘された時点で減点で
す）。

また、情報収集は積極的に行いましょう。あなたはおやつの正体を知っていることで他
の人より有利ですが、その一方で他の3人が知っている情報を知らない可能性があります。
特に、追加情報については下手に隠さず全て話してしまうことをお勧めします。あな
たにとってはどうしてもいい情報でも、他の人には意味がある可能性があります。話した時
の他の人の反応には注目しておきましょう。

時系列

